### 人間が自然に円滑にプレイするためのマニュアル \*2023年1月1日更新

最新版は https://euskeoiwa.com/works/2022/cardgame/manual.pdf



#### 進備

- 1. このゲームに使用する全カードをシャッフルします。
- **2-1. 場札の枚数を任意に決めます。** 拡張を加えないならば <u>3 枚</u>がおすすめです。
- 2-2. 場札をおもて向きで並べます。
- 3. 手札として、場札と同じ枚数ずつ配ります。 はじめの状態では、手札のおもて側は自分だけが、 みることができ、ほかの人にはみせません。
- 4. 山札として、残りを伏せて始めます。

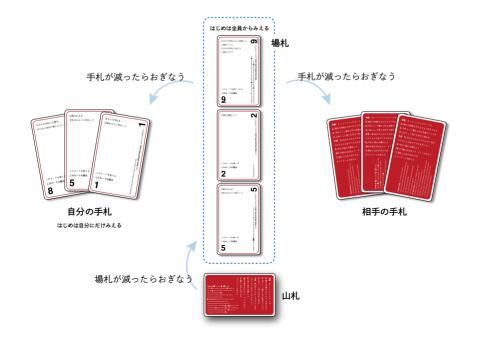
このとき決めた枚数がその札のはじめの「上限」です。

**手番** 基本的に座席順をおすすめします。

5-1. 手番のプレイヤーが、<u>自分からおもてのみえる 1 枚</u>ならばどれでも、「よみあげてそれをおこない」ます。山札・場札・自分の手札・ほかの人の手札は問いません。

たとえばはじめの状態では、おもて側がみえるのは、 場札のカードと自分の手札のみです。以降よみあげら れるカードの効果によって、それぞれ、みえる状態に なったり、隠されたり、伏せられたりします。

- \*「このカードを捨ててから」と書かれたカードは、 **まず捨てておぎなうところから**おこないます。
- \* 書かれていないことはしません。たとえば「何もしない」はそのとおり何もせず、カードも捨てません。



### 5-2a.

### ルールにパスはありません。

「何もしない」と書かれたカードはあります。

## 5-2b.

## 「シャッフル」 について

対象のカードの表裏を揃えてから、裏向きでシャッフルします。手札や場札が、<u>シャッフルの前におもて向きだったならば、またおもて向きに並べられます</u>。 隠されていた・伏せられていた場合も同様です。

\*「何枚か重ねて一枚となっている」カードは、 <u>そのままシャッフルに加えると、本来1枚として扱うはずのカードが分解されてしまいます</u>。混乱を防ぐために、以下の方法を紹介します。

- 1) 上に重なっているカードを一旦脇に置き、
- 2) 一番下にあった 1 枚を<u>それだけおもて向きにして</u> シャッフルに加えます。
- 3) シャッフル後、おもて向きのカードに、脇に置いていたカードを重ね直します。

# 5-2c.

## 勝者の条件はゲーム開始時点では 決まっていません。

条件なしにゲームが終われば勝者はいません。勝者 の条件をさだめる効果を持つカードがあります。つま り、自分が勝者になる条件のときにゲームが終われば、 あなたは勝者となります。

勝者の条件は、基本的には、後によみあげられたもので上書きされます。 捨札にするとき軽く向きを変えておくとわかりやすいでしょう。

5-2d.

# 千日手は禁止することを推奨します。

たとえば同じ交換の繰り返しはおすすめしません。

5-3.

# よみあげた内容に従い、 (多くの場合)カードを捨てます。

- \*「捨てる」と書かれていないカードは捨てません。
- \*「手札からカードを捨てるおこないが禁止されてい
- る」あいだは、自分やだれかの手札からカードを捨て

る効果を含むカードは、よみあげることができません (「捨てずにおこなえる」のではない)。場札から捨てることは可能です。

\*無意味によめるもの、たとえば禁止されていないことを「解禁する」などは、おこなわずに捨ててよいでしょう。

6. 手札が減れば場札より、場札が減れば山 札より、<u>すぐに</u>おぎないます。<u>カードの効果</u> の途中であっても、手札や場札が減れば即座 におぎないます。

\*順序は重要です。たとえば「このカードを捨ててから手札をシャッフルする」ならば、1)よみあげてまずそのカードを捨て、場札から手札をおぎない、2)それからシャッフルします。

「手札を1枚へらしてこのカードを捨てる」ならば、1)まず1枚減らし、2)それからそのカードを捨てます。\* 場札から手札を複数枚おぎなうときは、1枚ずつおぎなえば、場札よ逐次すぐにおぎなわれます。

- \* <u>山札や場札がなくおぎなえないときは</u>、おぎなわず にゲームは続きます。
- \* 手札や場札の枚数が上限を超えるときは、枚数が上限に一致するまで、手札は持ち主がカードを選んで、 場札はシャッフルで選んで捨てると公平でしょう。
- 7. 場札と山札がどちらも尽きたら、ゲーム は終わりです。山札が先に尽きた場合も、場 札がなくなるまではゲームが続きます。
- \*カードの効果によって山札が捨てられる場合、基本的には山札の上から順に捨てていきます。たとえば「場札の3倍以下の枚数までへらす」ならば、下から数えてそのぶんが残ります。
- \*手番の途中や、手札をおぎなう途中でも、場札と山 札が尽きれば、その瞬間にゲームは終わります。その ため、「上限は5枚だが、持っているのは3枚」で終 わる場合もあります。
- \*誰もなにもできなくなったときは、ゲームを終える ほかないでしょう。

**改訂表** \* 2023 年 1 月 1 日 更 新 よみづらいカードの改訂です。

### 基本パック

0 0 場札かだれかの手札の 場札かだれかの手札の 1枚の下に重ねて 1枚の下に重ねて あわせて 1 枚となり あわせて 1 枚となり 値の正負を逆転する 価の正負を逆転する ver.2.0 時点 ver.2.1 にて更新 0 場札かだれかの手札の 0 場札かだれかの手札の 1枚の下に重ねて 1枚の下に重ねて あわせて 1 枚となり あわせて 1 枚となり 値を倍にする 価を倍にする ver.2.0 時点 ver.2.1 にて更新 2 場札かだれかの手札の1枚と 2 場札かだれかの手札の1枚と 交換する このカードを交換する ver.2.0 時点 ver.2.1 にて更新 6 場札かだれかの手札から 6 場札かだれかの手札から 2枚を交換する 1枚ずつを交換する ver.2.0 時点 ver.2.1 にて更新 8 捨札の1枚と交換する 8 捨札の1枚と ver.2.0 時点 このカードを交換する ver.2.1 にて更新